

発生していないか注意しましょう。

無許可の事業運送は、道路運送法違反として会社の信頼を失うだけでなく、乗員が傷つくなど人身事故が発生した場合は、社会的責任も非常に大きなものとなります。

今回は過去に起きた事例をもとに、違法認識のないまま事業運送をしてしまう危険について紹介します。

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2017/02/01/kikikanri-sironumber-ihan/>

■交通事故の裁判事例

今回は、片側3車線道路で第1車線から右折レーンまでウインカーを出しっぱなしで車線変更をした原付車とトラックが衝突した事故で、トラックの過失を認めなかった事例を取り上げます。

『多車線を一気に車線変更した原付車の一方的な過失を認定』

【事故の状況】

平成19年6月2日午前7時50分頃、Aは名古屋市内の片側3車線道路の第3車線を普通トラックを運転して走行していたところ、前方に右折車線が見えてきました。

そのとき、第1車線を走行していた原付車B（58歳・女性）が、右のウインカーを出して一気に第2車線から第3車線、さらに右折レーンに移動してきたために、ブレーキを踏んでハンドルを右に切って避けようとしたが接触し、Bは右肋骨骨折などの傷害を負い、18日間入院しました。

Bらは、損害賠償請求にあたってAの過失は6割は下らないと主張しましたが、裁判所は次のように述べて、事故の原因はBの一方的な過失にあるとしました。

【裁判所の判断】

「Bは、右ウインカーをつけて車線変更の合図をしているのに、Aが車線変更を妨害した旨を主張する。しかし、Bは第2車線から第3車線へ車線変更をした後も、右ウインカーをつけたままにしている」

「ウインカーをつけたままということは、第2車線から第3車線への合図の消し忘れに過ぎないのか、第3車線から右折レーンへの車線変更の合図を意味するのか判然としないものとなる」

「正式な車線変更というためには、いったん合図をやめる必要があり、ウィンカーをつけっぱなしにしていたことをもって、車線変更の合図があったと認めることはできない」

「Bには、車線変更先の後続車の進路を妨害しないようにすべき義務、車線変更を段階的にすべき義務、車線変更禁止区域で車線変更をしてはならない義務に違反した過失がある」
として、Aは第3車線を直進していただけであり、事故発生の過失はないとしました。

(名古屋地裁 平成22年9月10日判決)

■今日の朝礼話題

『警告灯の点灯車は車検の受付を拒否』

平成29年2月から、自動車の車検審査の方法が変わっていることをご存じでしょうか？

独立行政法人の自動車技術総合機構によりますと、運転席のメーターパネルにある安全性に関わる警告灯が点灯している車は、車検審査を受け付けてもらえないということです。

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2017/02/02/tw-keikokutou/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。

（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<http://www.think-sp.com/about/>

■【新発売】「運行管理者のためのドライバー教育ツールPart3」

※仕様 A4判／64ページ／カラー刷

※価格 1,400円＋税

「貨物自動車運送事業車が運転者に対して行う指導及び監督の指針」が改正され、平成29年3月12日より指導監督の項目が11項目から12項目になるなど、教育内容が追加されます。

教育ツールは、Part 1、Part 2とマンガとキーワードでわかりやすくドライバー教育ができるとご好評頂いておりますが、今回の法改正を受け、Part 3を発売することとなりました。

ドライバーミーティングや点呼時に活用でき、教育記録まで残せる本ツールを是非ご活用ください。

(本書は2月7日(火)以降の発送となりますので、ご了承ください)

【詳しくはこちら↓】

<https://goo.gl/MyX39H>

■【好評発売中】自己診断テスト「危険な運転習慣をチェックしよう」

※仕様 A4判／4ページ(複写式)／カラー刷
※価格 500円(5冊1セット)＋税(送料実費)

運転経験を重ねていくと、その経験を活かした安全運転ができるようになります。一方で、その運転経験が邪魔をして、交通事故の原因となるような悪い運転習慣を生むこともあります。

本テストは日頃の運転を振り返り、48の質問に「ハイ」「イエエ」で答えただけだと、どのような運転場面で安全運転を妨げる危険な運転習慣や、悪い癖がついているかを診断することができます。

10分程度でセルフチェックしていただけますので、講習会などでもご利用いただくことができます。

【詳しくはこちら↓】

<https://goo.gl/t3WId0>

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】
<http://goo.gl/5G5iL>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

(平成29年2月2日送信)

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。



～人と車の安全な移動をデザインする～
シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15ビアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <http://www.think-sp.com/>

